

COCO

GROW SCHEDULE



	生長段階	日照時間 / 1日		COCO A / B (A:B=1:1)	RHIZOTONIC	CANNAZYM	CANNABOOST	PK 13/14	EC +
		週	時間	ml / 10 litres	ml / 10 litres	ml / 10 litres	ml / 10 litres	ml / 10 litres	in mS/cm
生長期	スタート / 発根 (3 - 5 days) 培地 培地の保湿をキープ	< 1	18	15 - 25	40	-	-	-	0.7 - 1.1
	生長期 I - (葉もの野菜の生長から収穫) 莖頂部、根ともに、さかんに生長する	0 - 3 ¹	18	20 - 30	20	25	-	-	0.9 - 1.3
開花期	生長期 II - ツボミが見えるまで、または花が実るまで 生長の速度が、ゆるやかにになるまでの期間	2 - 4 ²	12	25 - 35	20	25	20 ⁵	-	1.1 - 1.5
	開花期 I - 果実または花が、タテ方向に最大まで肥大する	2 - 3	12	30 - 40	5	25	20 - 40	-	1.4 - 1.8
	開花期 II - 果実または花のボリューム(横幅)が、最大まで肥大する	1	12	30 - 40	5	25	20 - 40	15	1.6 - 2.0
	開花期 III - 果実または花の重量(密度)が、最大まで増加する	2 - 3	12	20 - 30	5	25	20 - 40	-	1.0 - 1.4
	開花期 IV - 花や果実が完熟するまで	1 - 2	10 - 12 ³	-	-	25 - 50 ⁴	20 - 40	-	0.0

1 生長期 I のながさは、植物の種類や 1m² あたりの株数により前後します。親株は、生長期 II で最後まで栽培管理します (6~12 ヶ月)。

2 18 時間から 12 時間への切りかえの有無は、植物の種類によって異なります。2 週間後を目安に、切りかえをおこないます。

3 果実が小さいうちに完熟しそうな場合は、点灯時間を短くしてください。湿度が高くなりすぎないように注意してください。

4 培地を再利用する場合は、CANNAZYM の濃度を 2 倍にしてください (50ml / 水 10L)。

5 20ml / 水 10L の割合が標準ですが、開花力をさらに高めたい場合は、最大で 40ml / 水 10L の割合まで増やすことができます。

EC: EC+の値は、水温が25℃、pH=6.0、EC水=0.0の水を使用した場合です。

水道水そのもののEC値は、含まれていません。EC値が 0.2 の水道水で培養液をつくと上記のEC値より0.2高くなります。また、水温が上がるとEC値は自然に上昇します。(EC値単位=mS/cm)

pH: 推奨のpH値範囲は、5.5~6.2です。pHダウン剤を入れるとEC値が上昇するので、注意してください。COCO培地のpH値は、栽培期間がすすむにつれて自然に下がる傾向があります。生長期の培養液はpH範囲内で低い値に、開花期の培養液はpH範囲内で高い値に調整して与えると、培地のpH値を最適に保つことができます。

比率: COCO AとBベース肥料は、AとB/パートを 1:1 の割合で、A→Bの順番で水に加えて希釈します。原液どうしを直接まぜないでください。

このガイドラインは、厳守しなくてはならない鉄則ではありませんが、ガーデニング・ビギナーの方がより本格的な栽培を楽しむために役立ちます。最適な肥料濃度は、温度、湿度、植物の種類、根張りの多さ、培地の保水性、水やりの間隔など栽培環境によって、前後します。

